

3月の行事

- 季節の植物観察ガイド(10) 3月11日(金) 雨天中止
- 野鳥観察会ー冬鳥を見よう(5)ー 3月19日(土) 雨天中止
- 木や竹、木の実を使った工作 3月26日(土) 雨天決行
- 春の野草の観察会 3月27日(日) 雨天中止



ミツマタの花



なにができるかな

館内展示

- 展示室
 - 春の自然展 開催中～4月11日(月)
- 実習室
 - 自立した森再生への取り組み 開催中～3月31日(木)



○行事の詳細、参加の方法などは自然観察学習館までお問い合わせください。
 ○学校などの団体対象の理科、生活科、総合学習などの教育活動支援も行っております。

自然観察学習館 アクセスマップ



～編集後記～

園内のエナガが営巣をはじめました。
 間もなく鳥たちの恋の季節。美しい
 さえずりは春の訪れの歓喜の歌のよ
 うですね♪



カワセミだより Web版

万博公園TOP > 自然文化園 > 自然観察
 学習館 > 生き物情報 > 万博公園自然
 情報:カワセミだより
<http://park.expo70.or.jp/gakusyukan/sizenjoho/sizenjoho.html>

カワセミだより

NO. 60



2011.03.01 3月号

カワセミだよりでは、園内で出会える鳥・植物・昆虫など自然のミニ知識を紹介しています。

ひびき かげ はる えんない どうしよくぶつ すこ ちゅう ねむり めぎ うごき
 日差しや風が春めいてきました。園内の動植物も少しずつ冬の眠りから自覚め、動き
 始めています。



春が来た! いきものたちのつながり

木々が芽吹き、鳥の声が響き、花が咲き、昆虫が活動
 を始めました。いのちはどのようにつながっているの
 でしょう。





テントウムシの作戦

お天気の良い日に草むらでテントウムシに出会うことがあります。敵にすぐ見つかるとな鮮やかな色ですが、襲われそうになったらひっくり返って死んだふりをし脚の関節から苦い汁を出して身を守ります。目立つ色は「おいしくないよ!」という注意信号の役目をしているようです。

かわいいけれど...

ナナホシテントウは幼虫も成虫もアブラムシが食糧です。アブラムシは植物の汁を吸って枯らしてしまうので”害虫”と言われ、その虫を退治するナナホシテントウは”益虫”と言われています。

ナナホシテントウ・ナミテントウ

アブラムシを食べます。



テントウムシの仲間は、幼虫の時の食べものと成虫の時の食べものが同じ種類が多いよ。



*てっぺんまで登ってから飛び立つ様が太陽に向かって登っていくように見えることから天道虫(てんとうむし)という名前がついたよ。

キイロテントウ

うどんこ病の菌を食べます。



ニジュウヤホシテントウ

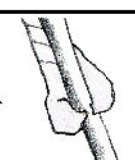
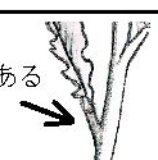
ナス科の植物を食べます。畑の害虫と言われています。



菜の花ってだれのこと？

春の野原をまぶしい黄色で染める菜の花ですが、この呼び名は、アブラナ科アブラナ属の仲間のことを指します。この植物は、他の種の花粉でも受粉して、種をつける傾向があるので、交雑しやすいと言われています。

よく見かける菜の花

	アブラナ	セイヨウアブラナ	セイヨウカラシナ
種子	茶色	黒っぽい	黄色
茎・葉	上部の葉は葉柄(葉っぱと茎をつなぐところ)がなく、茎を抱く		葉柄がある 

- ・アブラナは古くから野菜として、また油をとるために栽培されてきました。明治時代以降、植物油の原料はセイヨウアブラナに置き換わっています。
- ・カラシナの種子からおでんなどにつける和からしが作られます。
- ・クロガラシやシロガラシの種子からソーセージなどにつけるマスタード(洋からし)が作られます。
- ・セイヨウカラシナはカラシナの前種です。



*花の形が十字なことから十字花科とも呼ばれているよ。大根やキャベツ、ブロッコリーも仲間だよ。



今日からナチュラルリスト



このコーナーでは自然を楽しむためのいろいろな工夫や方法をお伝えしていきます。

マツボックリは濡れると閉じる！ マツボックリの魔法??

～ マツボックリのピン詰め ～

マツボックリのカサ(果鱗)の間には羽のついたタネがおさまっていて、このタネは風に乗って広い範囲に飛ばせるような「作り」になっています。晴れた日はカサ(果鱗)を開き、すぐ下に落ちてしまう雨の日は閉じます。その性質を利用して、水で濡らし閉じて小さくなった時にピンに入れると、中で乾いて開き大きくなるのです。

どうやってピンに入れたの？

